

- 問1 北海道には、その土地の先住民族の伝統的な暮らし方や文化を学ぶための国立施設が整備されています。この民族の歴史や現状に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. かつて南西諸島を中心に独自の王国を築き、東南アジアとの中継貿易で栄えた人々である。 | 2. 独自の言語や自然を敬う文化を持つ先住民族であり、現代においてもその伝統の継承が図られている。 | 3. 江戸時代にユーラシア大陸から移住し、大規模な農地開発を主導した人々の集団である。 | 4. 明治時代に本州から組織的に移住し、屯田兵として土地の開墾に従事した人々の総称である。 |
|--|---|---|---|
- 問2 日本の都道府県別の統計において、北海道の耕地面積は全国の約25%という広大な面積を占めていますが、農業産出額の全国シェアは約13.5%となっています。この数値の比較から読み取れる、北海道の農業の特徴として適切なものはどれですか。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--|--|---|
| 1. 耕地面積の割合よりも、農業産出額の全国シェアの方が高くなっている | 2. 広大な耕地面積を有しているが、面積の割合に比べると農業産出額の割合は低くなっている | 3. 耕地面積と農業産出額のどちらも、全国の約半分以上を占める圧倒的な規模である | 4. 耕地面積は非常に広いが、農業産出額の合計は全国の都道府県の中で最も低い水準にある |
|-------------------------------------|--|--|---|
- 問3 日本の乳牛飼育において、飲用として出荷される牛乳の生産地が、千葉県、神奈川県、愛知県といった大都市の周辺に多く見られる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 法律によって、飲用牛乳は消費地と同じ地方自治体の中で生産・処理しなければならないと定められている。 | 2. 大都市の周辺は北海道に比べて土地代が安く、乳牛を放牧するための広大な土地を確保しやすい環境にある。 | 3. 飲用牛乳は加工用生乳に比べて重量が軽く、輸送コストがほとんどかからないため、あえて都市部で生産されている。 | 4. 飲用牛乳は加工品に比べて製品の鮮度を保つことが重視されるため、大消費地に近接した地域で生産されている。 |
|--|--|--|--|
- 問4 北海道の北東部に位置し、冬になるとシベリア沿岸から流れてきた「流氷」が網走や紋別、知床半島の沿岸に押し寄せることで知られる海域の名称を選びなさい。 (2025年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|--------|--------|---------|
| 1. オホーツク海 | 2. 日本海 | 3. 太平洋 | 4. 東シナ海 |
|-----------|--------|--------|---------|
- 問5 北海道を訪れる外国人観光客の動向について、国・地域別の割合では台湾・韓国・中国が全体の60%以上を占めています。これらの国々が含まれる地域名称と、来道者の約90%が利用している交通手段の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|------------|--------------------|---------------|
| 1. 東南アジア / 航空機 | 2. 北米 / 船舶 | 3. 東アジア / 鉄道 (新幹線) | 4. 東アジア / 航空機 |
|----------------|------------|--------------------|---------------|
- 問6 北海道東部に位置する根釧台地では、広大な土地を利用した大規模な酪農が盛んに行われています。この地域で畑作よりも酪農が適している理由として、気候や土地の条件を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 夏は湿った風の影響で濃霧が発生しやすく、低温であるため、作物の栽培よりも牧草の生育に適しているから。 | 2. 冬の積雪量が非常に多く、春になっても雪が解けないため、耕作期間が極端に短いから。 | 3. 土地が火山灰で覆われており非常に肥沃であるため、肥料を使わずに効率よく飼料を生産できるから。 | 4. 一年を通じて降水量が非常に少なく乾燥した気候であり、水不足に強い牛の飼育に適しているから。 |
|---|---|---|--|
- 問7 北海道の工業において、食料品工業が製造品出荷額の約3割を占める最大の製造業部門となっている背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 原材料を海外から輸入し、消費地である関東地方に近い港湾部で加工・輸送するのに適しているため | 2. 電力供給が安定しており、大規模な電力を必要とする金属の精錬や基礎化学品の製造に向いているため | 3. 広大な土地や豊かな海から得られる農水産資源が豊富であり、原材料の調達が可能であるため | 4. 高度な技術力を持つ労働力が集中しており、自動車や精密機械などの組み立て工場が密集しているため |
|--|---|---|---|
- 問8 北海道の自然環境における気温の分布について、一月の平均気温がマイナス十二度からマイナス三度の範囲であるのに対し、八月の平均気温は十八度から二十七度の範囲となっています。沿岸部にある稚内市役所付近の地点と、北海道で最も標高が高い地点を比較した際、特に夏季において平均気温に大きな開きが生じる主な要因として正しいものを次から選びなさい。 (2016年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------|------------------|--------------------|--------------------|
| 1. 緯度の違いによる日照時間の差 | 2. 標高の違いによる気温の変化 | 3. 季節風 (モンスーン) の遮断 | 4. 暖流と寒流がぶつかる潮目の影響 |
|-------------------|------------------|--------------------|--------------------|
- 問9 1958年に約47.8万人であった札幌市の人口が、2018年には約195.2万人へと急増した背景にある、北海道特有の社会経済的な状況として最も適切なものはどれですか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 道内の基幹産業であった石炭産業などの衰退により、地方から都市機能が集積する札幌市への人口移動が加速したため。 | 2. 北海道全域で稲作が拡大し、農業に従事する現役世代が札幌市周辺の広大な農地へ移住したため。 | 3. 道内の交通網が未発達であったため、物流の拠点として札幌市にのみ人口が残留せざるを得なかったため。 | 4. 札幌市に大規模な工業地帯が形成され、重化学工業に従事する労働者が全国から一斉に集まったため。 |
|---|---|---|---|
- 問10 北海道東部の根釧台地に位置し、夏に濃霧が発生しやすい冷涼な気候を生かして大規模な酪農が行われており、農業産出額の大部分を乳用牛が占めている自治体はどれか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 新篠津村 | 2. 別海町 | 3. 北見市 | 4. 夕張市 |
|---------|--------|--------|--------|
- 問11 北海道のある都市の気候統計において、年平均気温が約8.9度、年降水量が約1106.5mmであり、特に12月や1月の降水量が比較的多いというデータが見られました。この都市が位置する場所として最も適切な条件はどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------|----------------------------|-----------------------------------|----------------------------|
| 1. 北海道の中央部に位置し、海から離れた盆地状の地域 | 2. 北海道の西側に位置し、日本海の影響を受ける地域 | 3. 北海道の東側に位置し、親潮 (寒流) の影響を強く受ける地域 | 4. オホーツク海に面し、冬には流氷が押し寄せる地域 |
|-----------------------------|----------------------------|-----------------------------------|----------------------------|
- 問12 かつて農業に不向きであった石狩平野の泥炭地を、日本有数の稲作地帯へと変えるために行われた工夫や取り組みについて、正しい説明を選んでください。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--|---|
| 1. 高台から水を引くための大規模な「ため池」を建設し、乾燥した土地に水分を供給した。 | 2. 地力を回復させるために、農地を数年ごとに休ませる「輪作」を導入した。 | 3. 他の場所から性質の良い土を運び入れる「客土」や、排水路の整備といった土地改良を行った。 | 4. 大規模な森林伐採を行い、燃やした灰を肥料として土地に混ぜる「焼畑」を繰り返した。 |
|---|---------------------------------------|--|---|